

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|----------|---|---|---|----------------|
| 優先 順位 | 項目 番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に 要する期間 |
| 1 | 35 | 夜間帯、職員の数が少ないために火災・災害の際、避難が困難と思われる。 | 避難訓練、特に夜間帯は職員が手薄なため、夜間想定での訓練の回数を増やして行い、より効率良く安全な方法を模索し、万が一の時、冷静に対応できるようにする。 | 2階・3階そして出火場所などあらゆる場所を想定し、職員一人ひとりが主となり訓練し、万が一に備える。その際、火災設備を把握し操作できるようにしておく。 | 6ヶ月 |
| 2 | 42 | 口腔内清掃を一人では綺麗に行うことはできない。個々に合った口腔ケアプランを作成し支援する。 | 職員が手をかけられる時、1日1回は口腔内清掃を行う。一人で出来る工夫や補助的な道具を考え支援する。 | 個々に職員が仕上げ磨きができるようにする。歯磨きの嫌いな利用者に嗽いを強化し、洗口液を使用する。口腔内の歯は歯ブラシを握りやすい様にタオルやビニールパイプなどで大きさを調節する。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。